

第8回 福岡市舗装技術研修会 (報告)

—技術安全委員会—

実施日 令和6年11月21日



一般社団法人 福岡市舗装協会

主催：福岡市財政局技術監理部技術監理課

協賛：ニチレキ(株) 九州支店

今回の研修会は舗装修繕に着目し、『舗装の長寿命化を図る修繕工法・材料及び評価試験』と『舗装の調査および修繕工法の検討』の2つをテーマに、座学と体験講習を行うことで、修繕工事の知識を深めていただくことを目的に実施しました。

《福岡市職員 参加人数38名》

(研 修 会)

1.開会のあいさつ (井福委員長)



2.座学講習



3.体験講習

ホイールトラッキング試験



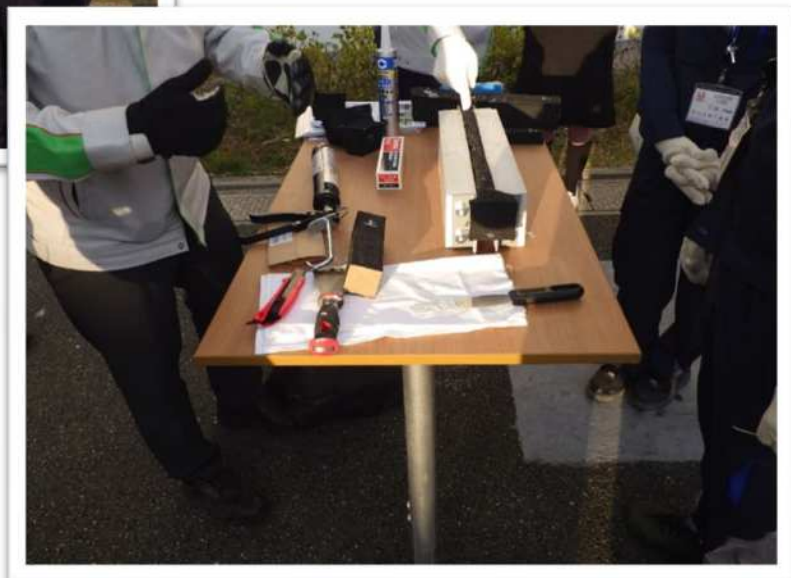
各種アスファルト供試体(ストアス、改質Ⅱ型、特殊改質)



維持メンテ材料の施工体験 (段差修正材)



高性能止水材の施工体験



車載簡易装置による道路点検システム(GLOCAL-EYEZ)



福岡市舗装技術研修会 集合写真 2024.11.21



※参加された皆様お疲れ様でした。

【 九建日報 令和6年11月25日掲載 】

福岡市が職員向け技術研修会 協力は市舗装協会、ニチレキ



福岡市は21日、職員向けの技術研修会「写真」を、東区のニチレキ九州支店内で開催した。（一社）福岡市舗装協会と同社が協力し、舗装の長寿命化や調査に関する座学と、施工体験などに取り組んだ。

研修会は市の若手職員の技術力向上を目的に実施しているもので、今回は市と同協会

から約50人が参加した。同協会の井福健児技術安全委員長は冒頭、「今回は舗装修繕工事に着目し、調査方法や修繕方法、使用材料などについて学んでいきたい。質問等があれば遠慮なく寄せしてほしい」とあいさつした。

座学では、ニチレキ九州支店担当者が「舗装の長寿命化に寄与する材料

および試験」と「舗装の調査および修繕方法の検討」について解説。舗装の長寿命化はLCC削減が目的であること、舗装の主な損傷はひび割れであること、今後は予防保全や新材料・工法の活用が主流になることなどを説明したほか、調査の際は客観的かつ定量的に評価する必要があるとした。

参加者は、同社スタッフの指導を受けながら小規模補修等を使う材料の施工体験に取り組んだほか、さまざまな種類のアスファルトに実際に触れて特性を学んだ。また、スマートフォンを活用する道路点検システムや万能型目地材などに関する説明も受けた。会場では、施工方法や材料の価格などを積極的に質問する市職員の姿が見られた。